

年始客の話題

弥彦スカイライン

弥彦スカイラインの着想

佐渡、弥彦国定公園地域は海と山、史跡と温泉群を持つ新潟県観光の中心的な位置を占めている。

この中心をなす弥彦山六三八(と多宝山六三三)は広漠とつづく穀倉地帯。越後平野のほぼ中央にある独特で、山頂からの眺めは実野をへだてて飯豊・朝日連峰を望み、また晴れた日には西南に日本海をへだてて遠く能登半島が見えることにもあり、バラエティーに富んだ観光地として広く一般に知られている。

年々、訪れる観光客も増加をみているが、利用客は県内客が大部分を占めている状況で、それを一人でも多くの県外客誘致とこの地域の発展をもたらすための開発にわたる観光コースをもつ弥彦・多宝の二峰を始め、間瀬海岸の景勝・豊

富な温泉、名所旧跡を結び完全舗装道路の開発こそ観光地造成の重要な課題であり、同時に新潟県最初の本格的有料道路として、県外客誘致上大なる効果を期待しようという考えのもとで始められた。

この弥彦スカイラインのコースは――

この弥彦スカイラインの全体計画としては、新潟・角田浜・間瀬・弥彦山・猿ヶ馬場・観音寺・西生寺を結ぶ全長四六kmの観光ルートを想定し、このうち第一期計画として、岩室・間瀬・弥彦山・猿ヶ馬場・観音寺・西生寺間一四・三kmの道路整備を行ない、このうち観光道路として県下はじめての有料道路が、間瀬越・猿ヶ馬場間一七・八kmを対象として行なわれる。実施する場合は三カ年計画、総事業費一三億円程度で建設する計画が検討されている。

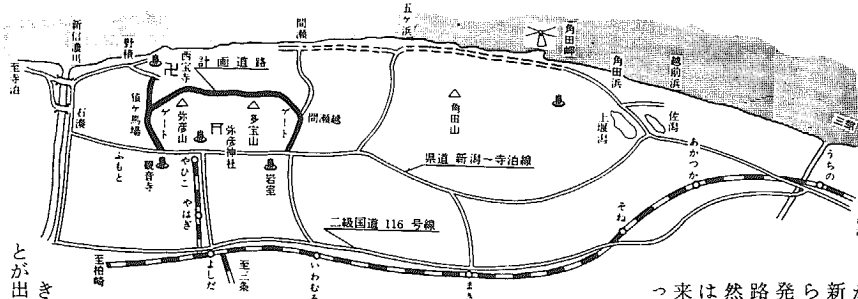
新潟県では四十年年度予算に弥彦スカイラインの調査費二〇〇万円を計上し、県下の有料道路事業として、道路の法線、所要経費・交通量並びに採算等について調査検討中であるが、そのめどがつき着工の運びとなった。

弥彦スカイラインの及ぼす影響――

この道路が完成した場合、は新潟新産業都市地域をは

じめ周辺各都市のレクリエーション地区として発展することとはとより、県外客の新潟の環状ルートに形成されることは当然考えられ、県外客の広域観光ルートをとも長岡・三条方面中である。また、北陸及び近、新潟・佐渡との二地点を結ぶ回遊コースや、今関越自動車道の建設計画も

弥彦山有料道路計画概略図



とが出来るであろう。

の平面観光コースであったものを新潟・佐渡・寺泊の環状ルートに形成され、バラエティーに富んだ観光地を歩いて貰い、より印象深い旅にしたいと計画中である。また、北陸及び近、新潟・佐渡との二地点を結ぶ回遊コースや、今関越自動車道の建設計画も

問題意識を持ち積極的に解決

巻地区青少年実績発表大会
西蒲巻農改善所管内の町村岩室村、湯東村、巻町、西川町の巻地区青少年実績発表(第十七回)が巻町公民館で、農業後継者大、ラジオ農業学校生徒、四日クラブ員が参加して行なわれた。

これは各員が一年間の研究成果を発表する大会で、以前は農村生活の改善方法などの抽象的内容が多かったものが、今回は身近な問題を数字を使って説明する傾向があり、自分の家の経営を複式簿記に記帳した結果、稲作に設備、人件費、その生産費がかり過ぎることに気づき、ムダのない



第十七回巻地区青少年実績発表大会

二月 衛生 行事予定

月日	行事内容	場所
2月3日	献血カー来村	和納小学校
2月17日	乳児健康相談	役場本庁
2月20日	くる病先股脱検診	役場本庁
2月21日	くる病先股脱検診	岩室小学校
2月28日	妊産婦健康相談	役場本庁

津雲田)が、我家の経営を調

パネルディスカッション大会

村民各位多数参加下さい。
討議題 弥彦スカイラインに伴うこれからの岩室村はいかにあるべきか
講師 村長、助役、関係各課長
日時 2月8日 PM 1時より
場所 岩室村役場会議室
主催 岩室村商工会青年部
後援 岩室村公民館

誌編集日 一月〇日、広報発行費
節約と今号は写真掲載を控えた。取材出張もやめた。その関係で読みずらく感ずることと思う。そんなことは編集技術でカバーと思ったが……。

希望の本があったらどうぞ

〇本の名